

企業支援 ウォッチ

「ちからの経営」 設計書の策定事例

福岡県中小企業団体中央会は、経営理念、企業文化、技術・ノウハウ、ネットワーク等、無形の「ちから」を活用した企業経営を「ちからの経営」と呼び、これらの「ちから」を活かした取り組みを「ちからの経営」設計書にまとめ、企業内外に開示する取り組みを支援しています。

今回は、ハーブ・スパイスを使った食品製造・販売を行なっている、こもれびガーデン株式会社（福岡市）の大田社長に当社の取り組みをお伺いしました。

「こもれびガーデン株式会社」について

平成15年に絵画、音楽、英語、料理を教える文化教室「フリースペースこもれび」を開設、平成20年に「こもれびガーデン株式会社」として法人化。当社の主力商品「無添加ハーブソルト」は料理教室で使っていたものが原型です。

「無添加ハーブソルト」は厳選した8種のドライハーブ&スパイスとフランス産ゲランド塩(天日塩)だけで作ります。塩の含有は重量比60%ですが自然の天日塩を使用しているため、少量でもしっかりと辛みとまろやかさがあるのが特長です。

「無添加ハーブソルト」を筆頭に全て無添加やオーガニックにこだわったオリジナル商品は現在30品目を超えました。中でも、料理ごとに8種類のスパイスとハーブを積み上げてタワーにした「スパイスタワー」は機能性とデザイン性を評価され、2011年の福岡産業デザイン賞優秀賞を受賞。海外のオーガニック農園から直輸入した原材料を自社で飲みやすくブレンドした13種類の



スパイスタワー全6種
(福岡タワーと一緒に)



こもれびガーデンの無添加ハーブソルト (ハーブの草むらで)

オリジナルブレンドハーブティーも好評です。

現在は大手百貨店、グルメスーパー、生協、その他大手食料品商社との取引で関東・関西方面にも販路を拡大しています。

『ちからの経営』設計書、策定のきっかけ

大田社長：「ちからの経営」というタイトルと「会社の強みを明らかにしてどう活かすか考える」という文言に惹かれ、中央会の「ちからの経営」設計書のセミナーに参加しました。偶然にも会場受付で顔見知りの中央会の指導員さんに遭遇し、支援を受けてみたいと申し出ました。母娘2人と数名のパートさんで切り盛りする小さなメーカーでしたし、今後どのように進むべきかと考えあぐねていましたので、とにかくやってみようと思いました。

策定プロセスを通しての気づき

大田社長：「ちからの経営」設計書を作るために自社の“強み”を考えるという過程を通して支援の先生方と話をするうちに、逆に自社の“弱み”を知ることができました。「自分の強みとは何か？」と訊かれると、逆に足りないところが見えてきました。多くの経営者は自分のやり方を正しいと信じて手探りで経営しているものです。経営は経営者が全人格と全財産を投入して必死でやっているものですから、間違っているとはなかなか思えないし、過ちに気がついても素直に認めたくないものですね。

本当の“弱み”はなかなか自分だけでは見えてきません。そういう意味では「ちからの経営」設計書作りはちょっとした外科手術でしたね。

設計書をどのように活用しましたか？

活用したいですか？

大田社長：商談会などで初めてお会いするバイヤー様にお渡ししています。その場ではすぐに読んでいただけませんが、後日取引を決断する場合には「ちからの経営」設計書は当社の会社案内として大きな力になってくれると思います。商品の説明や当社の仕事ぶり、目標などをたっぷりと網羅していますから、真剣さを感じ取っていただけているのではないかと思います。

どのような方に設計書の策定を勧めたいですか？

大田社長：「ちからの経営」設計書は経営者の皆さん方には一度取り組んでみられることをお勧めします。きっと多くの発見があると思います。経営者は孤独です。私は策定支援の中で話を聞いていただき、とても癒されました。同時に「前進なさい」と背中を押され、大きな力も頂きました。

今後の取り組みについて教えてください

大田社長：近い将来の目標は、良い商品を開発して百貨店やグルメスーパーに「こもれびガーデンの商品棚」を作っていただくことです。

また、「ちからの経営」設計書に構想を描いた「ハーブのある暮らしプロジェクト」も実現に向けて着々と準備を進めていて、現在適地を探しています。近くにバス停、病院、学校、一般の民家があるところで、皆さんが集まりやすい所だと思いますね。

ハーブ農場、加工場、直販店、レストラン、ライブスペース、宿泊施設等を備えたいと考えています。近隣の高齢者の方にも自由に来ていただき、作業を手伝って下さった方には食事やお茶も。できればお手当も払えるようにしたいと考えています。高齢者が自分の体調にあわせて尊厳を持って働ける場とし、20人程度の雇用も生まれると考えています。

また、動画配信をとおして、TEDのようなプレゼンテーションを発表できる場を作ります。大人だけでなく子どもたちにもプレゼンテーションをしてほしいですね。残念ながら日本人は自己表現が下手と言われています。インターネットで国内外の人達といろんな意味で交流したいと思います。

何より「楽しい・面白い」がこもれびガーデンの原点です。こうして世界が広がっていくのもみなさんにお会いすればこそ。中央会、商工会議所等の支援機関や応援して下さる全ての皆様へ感謝しながら、今後も皆様との出会いを大切にしていきたいと思っています。



大田三保子社長(右)、七海さん(左)



「ハーブのある暮らしプロジェクト」
構想スケッチ (ある朝目覚めて一筆描き)

企業概要

企業名：こもれびガーデン株式会社
所在地：福岡市早良区田村 1-17-9
TEL：092-865-8848
FAX：092-407-5035
URL：<http://www.freespacekomorebi.com/>